

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム南濃「福寿苑」

## 目標達成計画

作成日：平成 23年 4月 16日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	運営推進会議を活かした取り組みについて、自治会や地域の警察、消防署などの機関には、協力を得られているが、入居者の家族交流の面が弱いせいか、参加者が乏しい現状となっている	推進会議により多くの家族に参加して頂けるよう、呼びかけを行い、率直な意見や希望を多く聞き、サービス向上に反映させる。	他のグループホームで開かれる推進会議を見学又は、参加させて頂き、当該施設と比べることで欠点をみつけ改善する。	6ヶ月
2	10	利用者の家族アンケートを実施しているが、回収率が悪い為、未だ結果集計が完了しておらず 意見に対してのフィードバックができていない。	アンケートの結果を集計し、職員全員に報告する事で、利用者ケアの改善や質の高いケアを提供できるようにする。また意見をフィードバックする事で、施設運営についての見直しも同時に行っていく。	より多くの家族の方に、回答して頂けるよう、昨年と少し内容を変更し、送付する。また昨年は、提出期限が曖昧になっていた為、提出期限を決め回収し、回収結果も家族の方へ報告していく。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。